

 **注意** ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■ **安全にご使用頂くために**
本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

-  **警告** この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。
-  **注意** この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

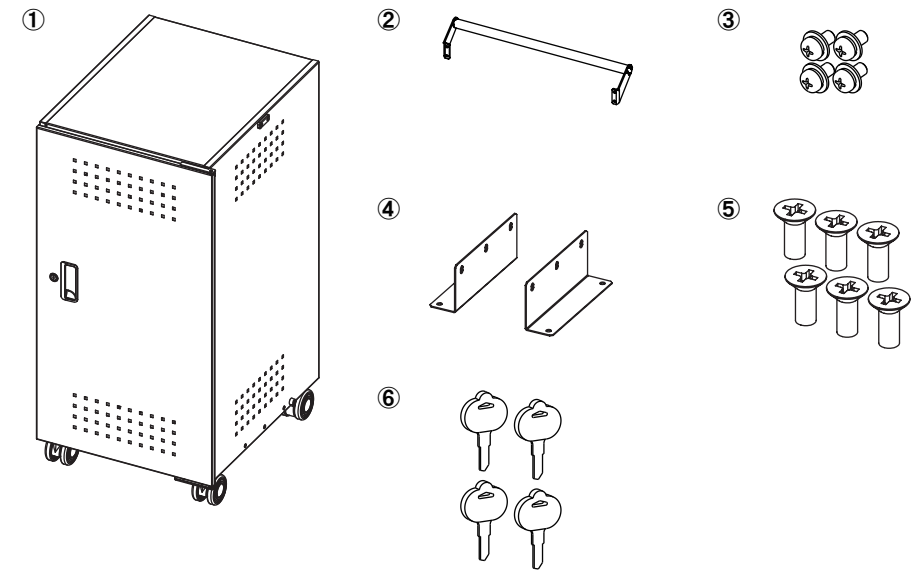
- **設置**  **注意**
- サイズによっては搭載できないタブレットの機種がございますので、あらかじめ搭載サイズをご確認ください。
 - 移動時以外は必ずキャスターのストッパーをかけてください。
 - やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
 - 斜面に設置しないでください。自走し転倒する恐れがあります。
 - 耐荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の質量を確認し搭載してください。
 - 防水構造ではない為、雨や水滴がかかる場所には設置しないでください。機器が破損する恐れがあります。
 - 本製品は室温が30度以下の場所へのみ設置が可能です。室温が30度を超える場所へ設置する場合、保管しているタブレットに悪影響を及ぼす可能性があります。

- **使用方法**  **注意**
- 移動する際は見通しが悪くなりますので、周囲を確認しゆっくり移動してください。
 - 移動する際は、平坦な床面上でゆっくり移動してください。段差や凹凸のある床面で移動しますとキャスター周囲に強い衝撃が掛かり、本体およびキャスターの破損、衝撃により機器が破損する恐れがあります。
 - 耐荷重以上の物を載せないでください。本体およびキャスターが破損する恐れがあります。
 - 本製品に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我をする恐れがあります。
 - 開いた扉によりかかるなど力を加えないでください。扉の破損及び転倒し怪我をする恐れがあります。
 - 手を扉の周囲につけたまま扉を開閉しないでください。手を挟み怪我をする恐れがあります。
 - 設置後はネジの緩みがないか定期点検を実施してください。
 - 充電するタブレットの電源容量を確認の上、設置場所のコンセント差込口の容量を確認し適切な方法で電源の取り回しを行ってタブレットを充電してください。

セット内容

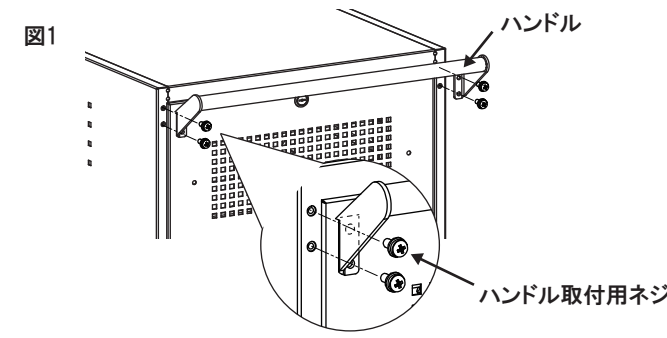
番号	部 品 名	数量
①	本体	1ヶ
②	ハンドル	1ヶ
③	ハンドル取付用ネジ	4ヶ
④	アンカー固定金具	1set
⑤	固定金具用皿ネジ	6ヶ
⑥	鍵	4ヶ

※プラスドライバーを別途ご用意ください



1. ハンドル取付手順

■ハンドルを本体背面のネジ穴に合わせ、ドライバーにてハンドル取付用ネジ4本をしっかりと締め込み取付けてください。(図1)



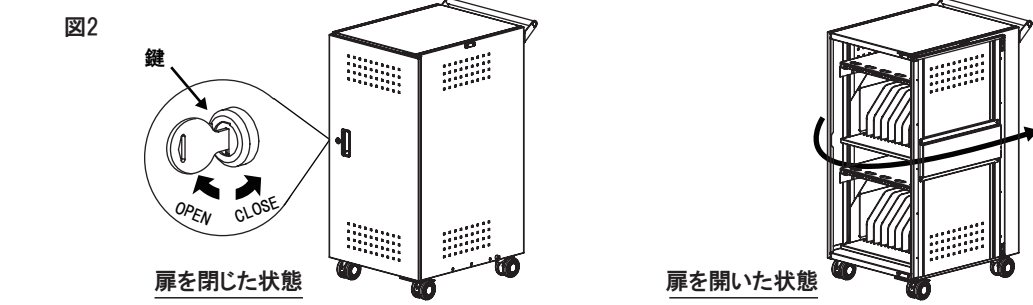
2. 機能

1 前扉

 **注意**

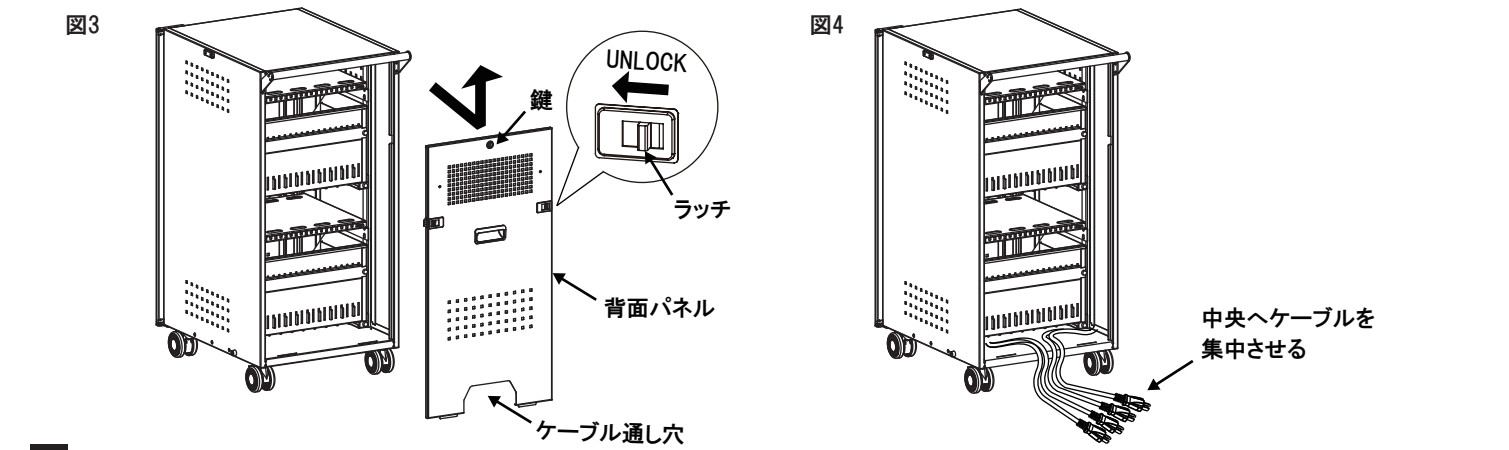
- 開いた扉によりかかるなど力を加えないでください。扉の破損及び転倒し怪我をする恐れがあります。
- 手を扉の周囲につけたまま扉を開閉しないでください。手を挟み怪我をする恐れがあります。

■扉の鍵穴に付属の鍵を差込み、解錠し扉を開けてください。扉は260度開放する事が可能です。(図2)



2 背面パネル

- 背面パネルの上部にある鍵穴に付属の鍵を差込み、解錠してください。
- 解錠後、背面パネルの左右にあるラッチを内側に動かし、背面パネルを手前に少し倒してから持ち上げる事で取外す事が出来ます。(図3)
- 背面パネルを取り付ける際は、ワゴンの底板のスリットに背面パネル下部の凸部を差込み、ラッチが引っ掛かるまで背面パネルを奥まで押し込んでください。
- 背面パネル取付の際は、ケーブルが背面パネル下部のケーブル通し穴から通るように取り付けてください。(図4)

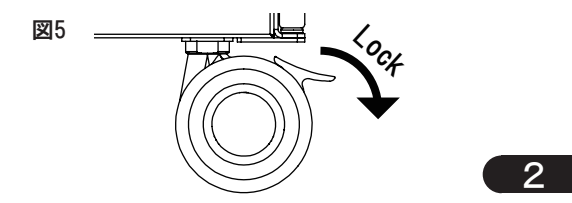


3 キャスターの固定方法

 **注意**

- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置場所が決定したら、キャスターのストッパーをかけ、本機が自走しないようにしてください。不意に動き出すと怪我の原因となることがあります。

- キャスターのストッパーツマミを下方へ倒すとロックがかかりますので移動しないときはストッパーを掛けて使用してください。(図5)
- ストッパーを掛けたまま移動しようとしてしないでください。キャスターが破損する恐れがあります。

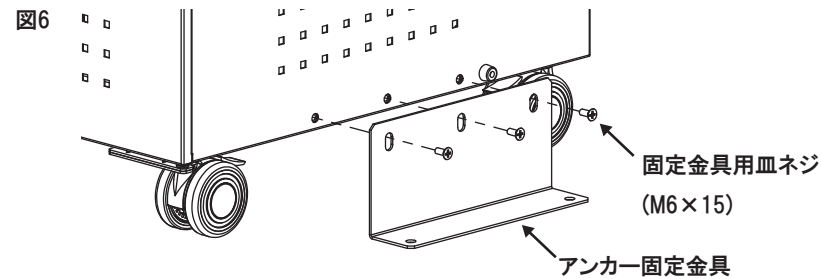


4 転倒防止金具

■転倒防止金具を本製品側面下部ある左右のネジ穴に合わせ、付属の固定金具用皿ネジにてしっかりと固定してください。(図6)

※施工用のアンカーボルトは付属しておりません。

アンカー施工を行う際は、専門の業者に依頼して施工を行ってください。



3. ケーブル設置方法



注意

- 必ずキャスターのストッパーが掛かった状態で設置作業を行ってください。落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- 充電するタブレットの電源容量を確認の上、設置場所のコンセント差込口の容量を確認し適切な方法で電源の取り回しを行ってタブレットを充電してください。

1 充電ケーブルの設置

■棚板下側の左右にあるローレットネジを取外し、手前に引張ることで棚板を取外することができます。(図7)

■棚板は、左右にあるローレットネジを取外すことで棚板部分と収納トレイ部分に分けることができます。(図8)

図7

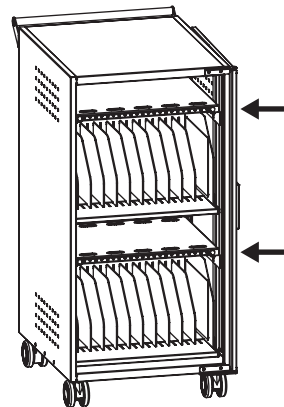
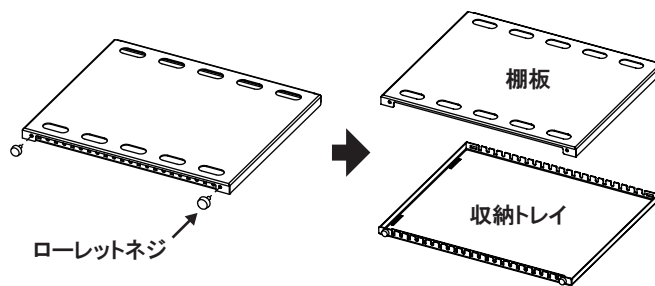


図8



■収納トレイのスリットにケーブルを通し、ケーブル長さを調整した後に棚板をはめ込んでください。(図9)

■輪番充電器やAC電源分離型の充電器を使用する場合は、棚板の穴からケーブルを通して使用してください。(図10)

図9

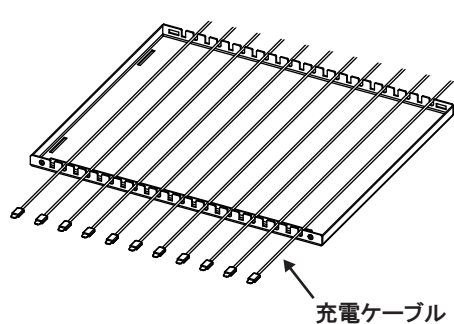
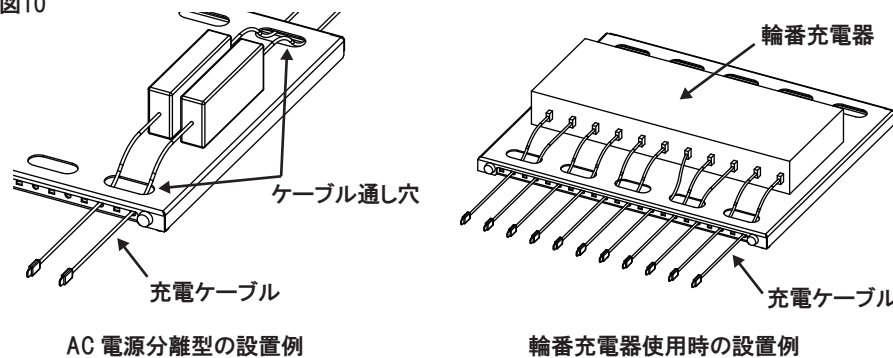


図10



2 OAタップの設置

■本製品の後方には、電源ケーブルやOAタップを収納するスペースを設けています。

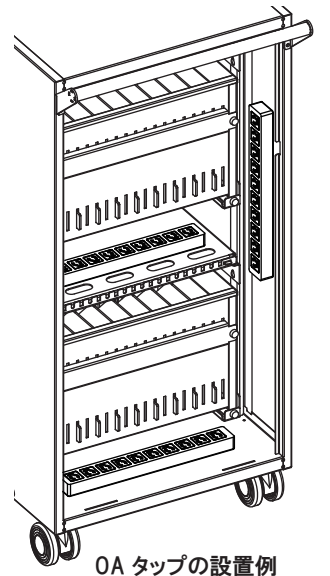
底面や棚板、マグネット付OAタップをご使用の場合は側面に張付けることができます。

充電ケーブルの長さや形状に合った位置にOAタップを設置してください。(図11)

※本製品にはOAタップは添付しておりません。お客様のタブレットのご使用状況に応じてOAタップをご用意ください。

■棚板設置後、背面パネルを開き充電ケーブルをOAタップに差込んで使用してください。

図11



OA タップの設置例

4. 仕切板の調整方法

※仕切板の追加には別途オプションが必要

1 収納ユニット取外し方法



注意

- 収納ユニットを取外す際は、タブレット端末を本製品から取外した状態で行ってください。
- ユニットを取外す際にタブレットが落下する恐れがあります。

■タブレット収納ユニットを取外す際は、背面パネルを開き後方より左右のローレットネジを取外してください。(図12)

■ローレットネジを取外した状態で、前方よりユニットを引出してください。(図13)

図12

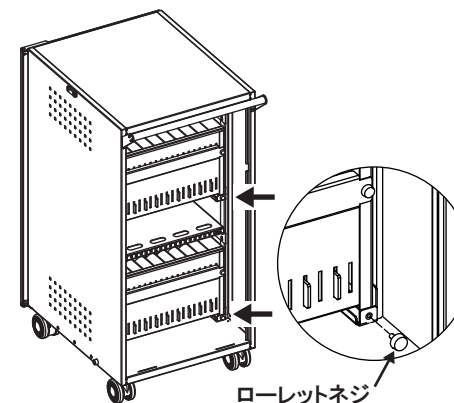
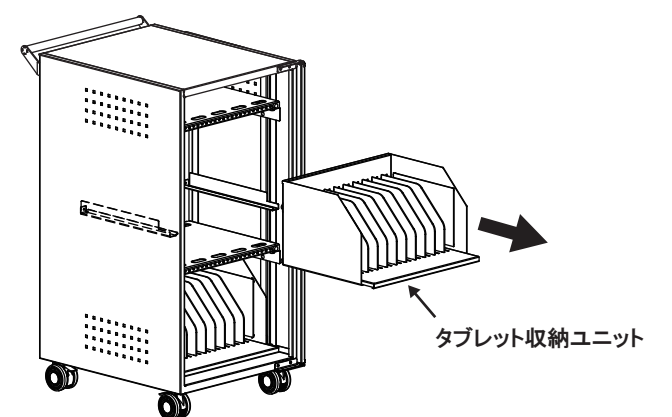


図13



2 仕切板の調整方法

■収納ユニット後方にあるローレットネジを取外し、仕切固定板を外してください。(図14)

■仕切固定板を外した状態で仕切板を軽く持ち上げ、仕切板の突起部を外すようにして取外してください。

■使用するタブレットの厚みに合わせて仕切板の間隔を変更することができます。仕切板側の4箇所の突起を収納ユニットの穴に差込み仕切固定板を取付けて固定してください。(図15)

■オプションの仕切板を追加で使用することで、1ユニットあたり最大22台、合計で44台のタブレット端末を収納することができます。

図14

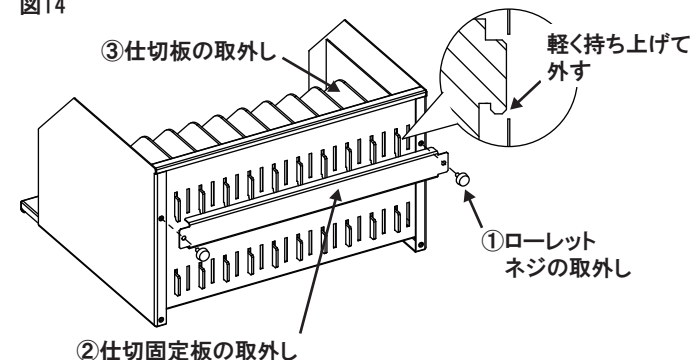
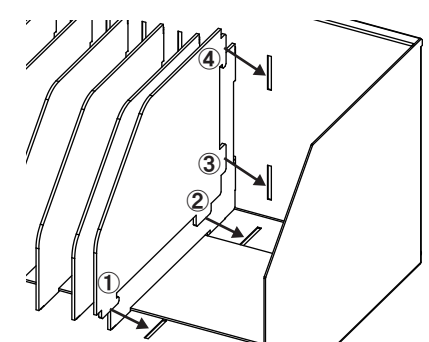


図15



TG-22E 取扱説明書

ver1.0

5. 仕様



注意

■耐荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の質量を確認し搭載してください。

型式	TG-22E
本体サイズ (ハンドル含む)	W480×H989×D650 mm
本体サイズ (ハンドル除く)	W480×H975×D580 mm
本体重量	約55kg
タブレット有効寸法	W35×H280×D350 mm
タブレット収納部耐荷重	1台あたり1.5kgまで
天面	W465×D580 10kgまで
棚板	W425×D360 10kgまで
総耐荷重	100kg

6. 仕様図

